令和7年度　上田市立本原小学校　自己評価シート

学校教育目標	めざす姿
なかよく たくましく かんがえて	○子どもの言葉や心の声に耳を傾け、子どもと対話を重ね、つながりを大切にする学校（教師）
	○互いに助け合い、多様な子どもや教職員から学び合う学校
	○子どもが学ぶ喜びを感じ、安心・安全で、あたたかな学校
【令和7年度の基本理念】 安心・安全、わくわくどきどき、学ぶ喜びを感じ、明日を楽しみに来る学校	**本年度の重点目標**
	なかよく: ○明るい挨拶・返事の定着　○人と「人・こと・もの」がつながる活動　○個性を発揮し認め合う学級づくり　○安心できる人間関係づくり ○人権同和教育の推進　○やさしく話し、あたたかく聴く　○歌声の響き合う学級・学年　○子どもと向き合う時間の確保「のびのびタイム」 ○交流活動の充実(児童会・異学年等)　○地域(ふるさと)学習の実施　○「原っ子応援団」との連携
	たくましく: ○何事も自分から進んで取り組む姿勢　○ねばり強く取り組む意欲の育成　○係活動、児童会活動など周りのために役に立つ活動の継続 ○心を磨く清掃「もくもく清掃」「見つけ清掃」「感謝清掃」　○運動集会での体づくりの推進　○体力テストの実施と結果分析 ○外遊びの奨励・環境づくり　○食育の推進、健康保持と増進　○安心・安全の意識育成と徹底(防災・防犯・交通安全)
	かんがえて: ○「じっくり考える」「心を傾けて聴く」「考えを伝える」ことの日常化　○学ぶ楽しさ・学習意欲を喚起する授業づくり ○わかる授業から学力向上へつなげる　○主体的・対話的で深い学びの授業展開　○授業のユニバーサルデザイン化 ○本原小授業スタンダードの取組　○繰り返しの学習による基礎基本の定着　○すべての子どもの学びの充実授業と習熟度の配慮 ○一人一台端末（タブレット）の利活用　○家庭学習の充実と習慣化　○MIM、図書館教育の充実

総　合　評　価		
評価	成果と課題	改善策・向上策

分野		重点活動	学校評価の中核的観点	評価	成果と課題	改善策・向上策
教育活動	なかよく	○一人一人の子どもを大切にした学級づくり・学校づくり	○子ども同士、子どもと教師が、あいさつや感謝の気持ちを伝えるとともに、人権感覚を磨いているか。（あいさつ、あたたかなことば等）			
			○子どもが自ら意欲的に取り組み、自己肯定感を高めているか。（自分が好き、自信をもつ、自分から進んで取り組む等）			
			○いじめや不登校について、しっかりと向き合い、よりよい方向へ導き、楽しい学校づくりができたか。（いじめや不登校について真摯に対応する）			
	たくましく	○健康・安心・安全の意識の育成と体力の向上	○健康や体力向上への意識を高める工夫ができたか。（保健体育・外遊び・運動集会の充実、環境づくり、食育等）			
			○安心・安全な校内環境づくりの工夫ができたか。（保健指導、安全指導、防災・防犯への取組、校内環境整備等）			
			○清掃や係・児童会活動などみんなのために、児童自ら積極的に取り組めるよう働きかけたり、支援したりしているか。			
	かんがえて	○すべての子どもの学びが充実する授業づくり	○「なぜ、どうして、やってみたい」をもとに探究していく授業、主体的に考えを深めていく授業を工夫しているか。（探究的、主体的な学び）			
			○人・こと・ものとの対話により、深く考える学習展開がなされているか。（対話的、協働的な学び）			
			○きき、考え、伝え、安心して学び合える学級づくりがなされているか。（個別最適な学び、ユニバーサルデザイン化、教室環境、教材準備、タブレットの利活用等）			
学校運営		○様々な教育活動・体験活動を通し、豊かな心の育成	○「原っ子応援団（学習支援ボランティア）と連携し、地域に根ざした活動の場を設け、体験活動が充実しているか。			
			○児童会、縦割り班、校外での交流活動を通して、「ひと・こと・もの」との関わりやつながりを大事にした取組をしていたか。			
学校運営		○子ども・保護者・地域との信頼関係を深める	○学校だより、学級・学年だより、tetoru、ホームページにより、学校での教育活動の情報を伝えているか。			
			○地域との連携を積極的に行ったり、直接または連絡帳、電話などで保護者と連絡をとったりして、信頼関係を深めているか。			
			○学校内外の相談体制の周知、受け入れ体制の整備を進めている か。（相談窓口、支援会議、関係機関との連携等）			

評価　A…達成できた　B…おおむね達成できた　C…やや達成できなかった　D…達成できなかった

#NAME?